

第34回 正論大賞受賞記念出版

憲法の正論

駒澤大学名誉教授 西修 (にし・おさむ)

東大憲法学の欺瞞が
よくわかる一冊

第一人者が自ら精選、改憲の
論点を網羅した決定版。

- ◎ GHQ憲法起草者の証言
- ◎ 世界の憲法動向最新版
- ◎ 憲法改正を阻むもの
- ◎ 9条改正の論点

序章 今こそ憲法改正へ歩みを進めよ
 第1章 間違いだらけの憲法論議
 第2章 「歴史の証人たち」が語る日本国憲法
 第3章 9条への正論
 第4章 憲法改正を阻むもの
 特別収録 私の原点



《こんにちは、わが国が立憲君主国家であることは国際社会の常識であり、国内においてもほぼ異論はない。宮澤憲法学が戦後憲法学の主流を形成しているが、虚構の上に構築された「8月革命説」も含め、私は研究の出発点から宮澤学説に違和感をいただくことになった。》(序章より)

《わが国にあっては、憲法解釈をもって、憲法学のすべてであるように把握されてきた。いわば病状を診断することが憲法学者の役目であって、処方箋を書くのは憲法学者の任務外であると認識されてきた。私は、処方箋を書くのも憲法学者の任務であると考えている。》(本書より)

1940年、富山県生まれ。早稲田大学政治経済学部政治学科卒業。同大学院修士課程、博士課程修了。政治学博士、法学博士。専攻は憲法学、比較憲法学。メリーランド大学、プリンストン大学、エラスムス大学などで在外研究。第1次・第2次安倍内閣「安保法制懇」メンバー。2013年、第29回正論大賞特別賞受賞。19年、第34回正論大賞受賞。著書に『現代世界の憲法動向』『日本国憲法成立過程の研究』(以上、成文堂)、『日本国憲法を考える』『憲法改正の論点』(以上、文春新書)、『世界の憲法を知ろう』『証言でつづる日本国憲法の成立経緯』(以上、海竜社)など多数。趣味は落語で、芸名は「またも家楽大」。

憲法の正論 四六判上製/252ページ
本体1600円+税

ご注文はお近くの書店または
ブックサービス ☎0120(29)9625へ